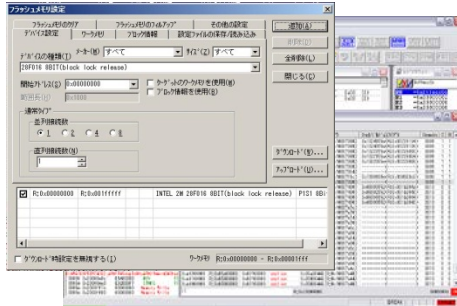


WATCHPOINT Writer for EJSCATT ARM



JTAGエミュレータ「EJSCATT」との組合せで使用します



- 小型サイズ(70mm × 108mm × 17mm)
- USBバスパワーのみで動作可能(デバッグ及びPC接続のライターとして使用時)

特長

- ソフトウェアのみ追加購入でき、ハードウェア本体は共通でソフトウェアの入れ替えのみで使用できます
- フラッシュメモリへのダウンロード機能
- オンボードまたはCPU内蔵フラッシュメモリへの書き込み機能
- スタンドアロンライターとして単体使用可能です (ACアダプタで動作)
- 本体のPLAYボタンによりワンタッチデータ書き込み可能
- 信号入力によりスクリプトを実行し、スクリプト終了状態を外部で検出する為の、外部端子設定機能
- 量試、量産品の自動検査、Ver.アップ装置として利用可能
- ARM社ライセンスのARM7TDMI®、ARM9TDMI®、ARM11、Cortex(A15、A9MPCore、A8、R4、M0/M3/M4)をサポート
 - ・CPU個別の詳細設定が可能・CPU自動検出機能搭載
- Cortex-Mのハーフピッチコネクタ対応
- SWDに対応
- ドッキングウィンドウ機能
 - ・デバッグ作業スペースの拡張、整理に役立ちます。
- C/C++高級言語対応(動作OS: Windows Vista/7※1)
- 各種PC※2: ノートPCなどのホストで動作(USB接続)
- 対象フラッシュメモリは、300種類以上
- 対象外のフラッシュメモリでも書き込みプログラムを別途作成する事で対応可能(NAND型、シリアルFlash等)

主な仕様

対象CPU	ARM7コアシリーズ (ARM7TDMI, ARM7TDMI-S, ARM710T, ARM720T, ARM740T等) ARM9コアシリーズ (ARM9TDMI, ARM9TDMI-S, ARM910T, ARM920T, ARM940T, ARM9E, ARM946E, ARM966E, ARM922, ARM925, ARM926等) ARM11コアシリーズ (ARM1136, ARM1176等) Cortexコアシリーズ (A15, A9 MPCore, A8, R4, M0/M3/M4)
ユーザ電源	VCC 0.8~5.0V
フラッシュメモリ書き込み機能※4	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリDUMP機能 ・ファイルからのデータダウンロード ・書き込みは、書き込み用バッチファイルを記述し、ライターソフト上の書き込みボタン。または本体のPLAYボタンで、外部端子への信号入力可能。 ・ブロックイレース機能 ・スタンドアロンライター機能 添付のMicroSDにフラッシュメモリ書き込み操作手順を記憶させる事で、EJSCATT単体でフラッシュメモリへの書き込みが出来ます。(2通りの操作手順で記録が可能)
対応フラッシュメーカー※3	ルネサステクノロジ、ニューモニクス(インテル、STマイクロ)、MACRONIX、シャープ、東芝、NEC、三洋、ATMEL、SST、OKI、Spansion(富士通、AMD)、EON

※1 Windows Vista/7(32ビット版、64ビット版)に対応しています。
 ※2 一部の機種において動作チェックの必要がありますので、事前に確認のほどお願いいたします。
 ※3 対象フラッシュメモリの詳細についてはお問い合わせください。
 ※4 WATCHPOINT Writerは、WATCHPOINT Debuggerのフラッシュメモリ書き込み関連の機能のみを搭載した製品となります。ブレークポイント機能、レジスタ機能、ステップ機能等、デバッグに必要な機能は搭載されておりませんので、デバッグでご使用になる場合は、WATCHPOINT Debuggerをお求めください。

製品構成



■CD-ROM (WATCHPOINT)

※本製品は、Cortexコア、ARM7コア、ARM9コア、およびARM11コアのCPU対応用デバッグ(ライセンスを含む)として開発された製品です。他のCPUのソフトウェア開発には使用することができません。

■JTAGケーブル

SCP7500 : SCP 20to20
 SCP7200 : SCP CortexMx-PB-HF10-JCB
 SCP7300 : SCP CortexMx-PB-HF20-JCB
 VK0019 : TI-ARM exclusive JTAG cable

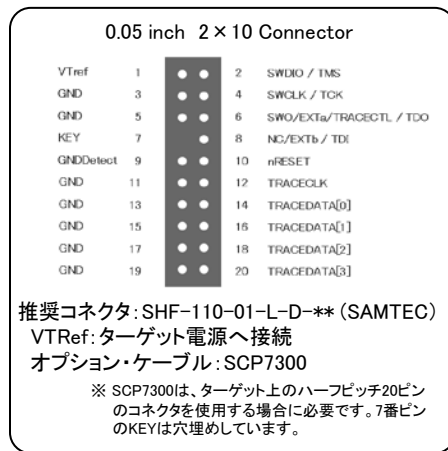
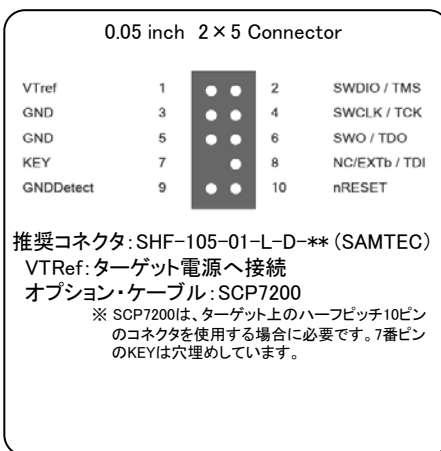
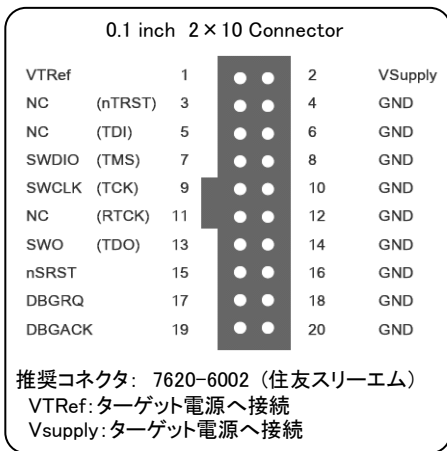
書き込みオブジェクト:

フラッシュメモリへ書き込みオブジェクトデータとして下記のコンパイラより出力するファイルに対応しています。

メーカー	コンパイラ、アセンブラ名
ARM	MDK-ARM、DS-5
IAR	EWARM
GreenHills	GHS
GAIO	XCC-V
GNU	GCC
Metaware	High C/C++/EC++ for ARM

ターゲット接続

JTAGヘッダーコネクタピン配置 (上面視図)



SWD(SerialWireDebug)インターフェースに対応。

WATCHPOINTソフトウェアライセンスについて

本製品を使用するにはSSSキーが必要になります(SSS(ソフィア・サポート・サービス)の登録証に記載)。1台のJTAGエミュレータに対して複数種類のWATCHPOINTライセンスを取得する(関連付ける)ことができます。

※WATCHPOINTライセンスは一度関連付けたJTAGエミュレータのみで使用可能です。別のJTAGエミュレータで使用する場合は、ソフトウェアを追加購入してください。

セレクション・ガイド(製品ご購入ガイド)

お客様側にご用意		標準的なデバッグシステム構築に購入必要な製品		
ホストPC ※1	PCとの接続	JTAGエミュレータ ハード & ソフト	サポートサービス	JTAGケーブル (ターゲットコネクタに合わせて選択)
Windows PC	USB2.0/1.1 接続	SCD001J: EJ-SCATT SCS0790: WP WRT for EJS ARM	SSS010: ソフィア・サポート・サービス	SCP7500 : SCP 20to20 SCP7200 : SCP CortexMx-PB-HF10-JCB SCP7300 : SCP CortexMx-PB-HF20-JCB VK0019 : TI-ARM exclusive JTAG cable

太枠で囲まれた部分の製品は標準的なシステム構築時に必須となる製品です。JTAGエミュレータはソフトウェアライセンスご使用時、ハードウェアキーの役割を果たします。

※1 ホストPC環境 OS: Windows Vista/7、メモリ: 各OSの推奨環境 準拠、HD容量: インストール時500MB必要。

* 各製品は、各社の商標または登録商標です。
 * 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

(Ver.141125)

価格はお問合せください

株式会社Sohwa & Sophia Technologies

お問い合わせは最寄りの営業所へ

本社営業 ☎044-989-7253 名古屋支社 ☎0566-24-5324 関西事業所 ☎06-6305-3380